

令和7年度 大館市立長木小学校 学校便り



長木の流れ

【学校教育目標】

「ふるさとに立ち 心豊かで たくましく
生き生きと学び合う 子どもの育成」

～子ども、保護者、教師、地域、みんながパートナー～

和7年6月20日〈第3号〉

あじさい植栽活動

5年生による「長木小あじさいレールロード植栽活動」が行われました。今年度で5年目です。岱野駅前プロジェクトチームの方々に教えていただきながら、長木保育所の年長さんと、長木小学校に職場体験に来ていた中学生と一緒に、あじさいの苗を植えてきました。植えた後には、自分の苗のところに、自分の名前入り看板を立ててきました。また、全校によるあじさいのお世話も始まりました。子どもたちと共に、すくすくと成長してほしいと思います。



グリーンベルト



たくさんの方々の協力のおかげで、長木小学区グリーンベルトが色鮮やかになりました。自分たちの登下校を安全なものにしようと、子どもたちもたくさん参加してくれました。

グリーンベルトがあるところでもないところでも、交通ルールを守って安全に気を付けて登下校してほしいと思います。

登下校中の道路の歩き方について、学校で指導しました。

- ①道路の端を歩き、広がって歩かないこと
- ②てくてくロードを守り、車での送迎の場合は乗降車ポイントで前後の安全を確認してから車から降りること

事故やけがのないように、お家でもお子さんと確認してください。お願いします。

プールをきれいに



夏のプール学習に向けて、掃除をしました。3・4年生は、プールサイドの草取りや小プール磨きを、5・6年生は大プール磨きをしました。 きれいになったプールで、泳ぐのを楽しみにしている長木っ子です。

※今年度の夏休みは、8月8日(午前のみ)までプールを開放する予定です。後日、5、6年生の保護者の方々には、プール監視補助のお願いを出させていただきます。ご協力よろしくお願ひいたします。



校長室から



毎朝、玄関に立ち、校長としてのあいさつ運動をしています。極力「〇〇くん、おはよう！」

と名前も呼んであいさつしようと、4月の開始時点で心に決めていました。長木小にいるまま校長職を仰せ使いましたので、2～6年生の顔と名前は大丈夫です。問題は1年生。たった18名ですが、自信を持って全員の名前を呼べるまでに1か月弱もかかりました。

そんなある朝の玄関前で、「校長先生、子どもたちの名前をみんな覚えてすごいですね。」と、あるお母さんに声をかけられました。「ドキッ！」としました。毎朝、お母さんに付き添われて登校してくる、その1年生のお子さんに対して、名前も呼んであいさつをしたのは、その日が初めてだったからです。保護者の皆さんに自分の言葉が注意深く「聞かれている」と、あるいは「聞いてもらっている」ことを感じ、校長としての言葉の重みを痛感した出来事でした。その後、お母さんとは、相手の名前を呼ぶことの重要性について自分なりに思うことを話しました。

少し前に、ケニアで障害児支援施設を立ち上げた日本人女性医師を取り上げた「プロフェッショナル」(NHK)を見ました。ケニアでは、障がい児に対する理解が全く進んでおらず、障がいをもった子が産まれると、母親のせいにされ→離婚→地域で忌み嫌われ→母親一人で子育て、というのがよくあるケースのようです。周りから名前さえ呼んでもらえません。その施設では、毎月お誕生会が開かれ、一人一人名前が呼ばれ祝福されます。女性医師は、人が名前を呼ばれるこの大事さをインタビューの中で話されていました。

朝のあいさつ運動を続けていると、子どもたちの反応に変化が見られてきました。ふだん声の小さい児童の声が少しずつ聞き取れる声量になってきました。「校長先生」を付けておはようを言ってくれる子が増えました。「校長先生、あのね…」と自分のことをお話ししてくれるお子さんもいます。うつむきがちだった子がちょっと微笑んであいさつをしてくれたら最高の気分で私の1日が始まります。朝のあいさつ運動は、ずっと続けます。

余談：遅ればせながら、私も「FM プラプラ」を登録しました。市内の熊出没や事故（道路の通行止めや列車の事故も）の情報がすぐ入ってきて、とても重宝しています。



【校長の本棚】

2冊目は、『ぼくがつくった魔法のくすり／ロアルド・ダール』（評論社）。作者は、ジョニー・デップが主演した2005年の映画『チャーリーとチョコレート工場』の原作者でもあります。

学校の先生になって数年経った頃、中央公民館で『魔女の宅急便』の角野栄子さんのご講演を聞く機会がありました。角野さんは「小学校の先生だったら、少なくとも 100 冊は児童書を読んでいてほしい。」とおっしゃっていました。その発言にも影響を受け、大人として児童書を読むようになりました。今は無き、清水町の又久書店さんに学校帰りに通ったものです。自分で読んで確かなるものを教室に置いて、子どもたちに勧めたり、読み聞かせに使ったりしていました。家で読んで来いと、無理矢理押しつけていたかもしれません。この本もその中の 1 冊。主人公は 8 歳の男の子ジョージ。両親と祖母と暮らしていますが、このおばあちゃん（＝グランマ）がくせ者。両親がいないと豹変して、ジョージに意地悪したり気味の悪いことを言ったりこき使ったりするのです。そんなある日、グランマがいつも飲んでいる水薬を見て、ジョージはひらめきます。いじわるなグランマを完全にいい人間にするか、頭のてっぺんを吹き飛ばしちゃうような魔法の薬をつくろう！薬の時間まであと 1 時間。どんな薬ができるのか？ 飲んだグランマはどうなるのか？ そこから二転三転するストーリーの巧みさ。さらに、人間の本質への深い洞察。写真の右側は、映画が話題になった頃、全集で出た『チョコレート工場の秘密』。ダールに関しては、どれを読んでも外れ無しです。

7月の行事予定

			1年	2年	3年	4年	5年	6年
1	火	学校安全日 家庭学習ノート展(～8日)	14:25	15:15				
2	水	特支新任研授業研(2組) 全校5時間	14:45					
3	木	なかよし交流会(9:30タクミ) 居住地校交流(1・2年)	14:25	15:15				
4	金	学校評価アンケート回収 出前授業(4年)	14:45		15:35			
5	土							
6	日							
7	月	みんなの登校日・PTA全体会・懇談 特別日課(全校5時間) 学期末大掃除	14:30					
8	火	民生委員あいさつ運動・あいさつ運動(1・5年) 全校5時間	14:25					
9	水	町内子ども会 全校5時間	14:45					
10	木	あじさいお世話活動①(2・4・6年) 全校5時間	14:25					
11	金	市学校訪問 全校5時間 図書返却	14:45					
12	土							
13	日	夏のエゾポップくらぶ						
14	月	清掃場所移動日 全校5時間	14:45					
15	火	全校百マス計算大会(ね)	14:25	15:15				
16	水	輝き合い集会3 クラブ4	14:45		15:35			
17	木	夏休み図書貸出1(1・3・5年)	14:25	15:15				
18	金	夏休み図書貸出2(2・4・6年) 委員会6	14:45		15:35			
19	土							
20	日							
21	月	海の日						
22	火	終業式③ 全校4時間 ズック持ち帰り日 SGR巡回	13:40					
23	水	夏季休業日(～8／24) 個人面談						
24	木	個人面談						
25	金	個人面談						
26	土							
27	日							
28	月	個人面談 学校納金集金日						
29	火							
30	水							
31	木							